

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	21 いつでも安心して水道水が使えるようにする	【節】	魅力ある都市空間の形成と産業の振興
【施策】	1 安心して水が使える	【項】	都市基盤の整備
【基本事務事業】	2101 良質な水にする	【基本計画区分】	502 【担当課】 5212000 水道部工務課

【方針(目的)】	水を清浄にするため、浄水施設の管理をする。	【外部環境の変化】	よりおいしい水であることが求められている。	【取組み課題(現状と課題)】	おいしくないと感じている者が多い。	コード	配下事務事業名
						210101	水道事業会計負担金・出資金
						210102	北千葉広域水道企業団負担金
						210103	北千葉広域水道企業団出資金
						210104	浄水施設の運転管理

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
水質基準達成率	100	100	100	残留塩素にばらつきがある。	適切な水道施設の運転管理に努め、安全な水を供給する。
(%)					
	0	0	0		
()					

【事務事業】 210101 水道事業会計負担金・出資金 担当課: 5011000 都市整備本部企画管理室

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 一般事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
一般会計で負担すべき経費を、水道事業会計に支出することにより、水道事業会計の負担を軽減し、料金値上げの抑制と健全経営の維持を目的とする。	評価対象外	()	0	0	0	0	計画額	102,515	128,033	128,103	185,972
	()	()	0	0	0	0	(一般財源)	31,915	32,333	32,403	32,472
							(単位: 千円)				
							職員数	0	0	0	0
							(単位: 人)				
							【関連する業務名称】				
【対象】			0	0	0	0					
水道事業会計	()										

【事前評価コメント】
経費負担の原則に基づき、消火栓・消防施設経費及び保留地購入経費を引き続き負担し、石綿セメント管更新事業費においても、事業完了まで繰出基準により出資していく。

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210102 北千葉広域水道企業団負担金		担当課: 5211000 水道部総務課								
【目的】				会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業				
北千葉広域水道企業団の経営を安定させる。		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		受水費	受水単価	75	63.7	63.7	63.7	計画額	0	0	0	0
		(円)						(一般財源)	0	0	0	0
								(単位: 千円)				
		()		0	0	0	0	職員数	0	0	0	0
								(単位: 人)				
								【関連する業務名称】				
【対象】				0	0	0	0					
給水区域内の市民。		()										
				【事前評価コメント】								

【事務事業】		210103 北千葉広域水道企業団出資金		担当課: 5211000 水道部総務課								
【目的】				会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業				
北千葉広域水道企業団を通じて水道水源を確保する。		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		確保済み水源水量	確保済み水源水量(北千葉広域水道企業団全体)	400700	471700	471700	471700	計画額	0	0	0	0
		(?/日)						(一般財源)	0	0	0	0
								(単位: 千円)				
		()		0	0	0	0	職員数	0	0	0	0
								(単位: 人)				
								【関連する業務名称】				
【対象】				0	0	0	0					
		()										
				【事前評価コメント】								

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210104 浄水施設の運転管理		担当課: 5212000 水道部工務課			会計区分 水道事業会計					計画区分 一般事業		
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]			
水を清浄にするため、浄水施設の運転管理を適正に行う。	達成率水質基準 (%)	水質基準に適合した項目÷全項目検査数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	32,506	33,553	36,735	36,907			
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.75	0.75	0.75			
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 浄水施設の運転 滅菌施設の運転 水質検査							
給水区域内の市民	()													
【事前評価コメント】		適切な水道施設の運転管理に努める												

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする
 【施策】 1 安心して水が使える
 【基本事務事業】 2102 事故を防止する

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興
 【項】 都市基盤の整備
 【基本計画区分】 502 【担当課】 5212000 水道部工務課

【方針(目的)】 取水、浄水、配水施設の人為的なトラブルを防止するため、防犯施設を設置し、監視を強化する。
 【外部環境の変化】 安心な水道水の確保が求められている。
 【取組み課題(現状と課題)】 水の安全性が最も重要だと考えている者が多い。
 コード 配下事務事業名
 210201 取水、浄水、配水施設の警備
 210202 受水のトラブル防止

【指標】 [H20] [H21] [H22]
 発生件数 0 0 0
 (件)
 0 0 0
 ()

【内部要因(強み・弱み)】 テロ等による施設への危害の可能性がある。
 【目指す成果(今後の方針)】 テロ事件等の犯罪に対する警備や防護柵の強化を行い、犯罪を未然に防ぐ。

【事務事業】 210201 取水、浄水、配水施設の警備		担当課: 5212000 水道部工務課			会計区分 水道事業会計					計画区分 一般事業		
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
浄水場施設の人為的なトラブルを防止するため、防犯施設を設置し監視を強化し犯罪を未然に防ぐ。	件数発生 (件)	年間の人為的なトラブルの発生件数	0	0	0	0	計画額 (一般財源) (単位:千円)	6,501 6,501	6,711 6,711	7,347 7,347	7,381 7,381	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.05	0.05	0.05	0.05	
【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 防犯システムの導入 巡視点検					
【事前評価コメント】 テロ事件等の犯罪に対する警備や防護柵の強化を行う												

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 210202 受水のトラブル防止		担当課: 5212000 水道部工務課					会計区分 水道事業会計					計画区分 一般事業				
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
北千葉広域水道事業団より受水する水の安全性を高めるため、情報伝達を密に行い迅速にトラブルに対応する。	時間伝達 (時間)	水質異常の情報が的確に伝達できるまでの時間	0.5	0.5	0.5	0.5	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	5,948	6,139	6,722	6,754	5,948	6,139	6,722	6,754	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	0.05	0.05	0.05	0.05					
【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 緊急連絡体制の構築 緊急連絡体制の運用									
【事前評価コメント】																

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	21 いつでも安心して水道水が使えるようにする	【節】	魅力ある都市空間の形成と産業の振興
【施策】	2 いつでも水が使える	【項】	都市基盤の整備
【基本事務事業】	2103 水量を適正割合で確保する	【基本計画区分】	502 【担当課】 5212000 水道部工務課

【方針(目的)】	井戸の延命を図り、常に必要な水量を確保する。	【外部環境の変化】	安心な水道水の確保が求められている。	【取組み課題(現状と課題)】	貴重な井戸の水を確保するするため、井戸の延命を図る必要がある。	コード	配下事務事業名
						210301	井戸の保全
						210302	受水の確保

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
井戸の整備率	78	84	89	井戸が老朽化している。	井戸を改修するなど井戸の保全に努め、常に必要な水量を確保する。
(%)					
()	0	0	0		
()					

【事務事業】	210301 井戸の保全	担当課: 5212000 水道部工務課
【目的】	井戸の延命を図り、常に必要な水量を確保する。	会計区分 水道事業会計
【指標】	井戸整備率	計画区分 一般事業
【指標概要】	井戸の整備済数 ÷ 井戸の本数	【事業費】
	(%)	[基準年]
	()	[H20]
	()	[H21]
		[H22]
【対象】	給水区域内の市民	【関連する業務名称】
		井戸能力の設定
		改良工事
		ポンプ運転管理
【事前評価コメント】	井戸を改修するなど井戸の保全に努め、常に必要な水量を確保します	

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210302 受水の確保		担当課: 5212000 水道部工務課			会計区分 水道事業会計					計画区分 一般事業		
【目的】		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]		
安定給水をするため、北千葉広域水道企業団より、適正な水量を確保する。	受水割合	(%)	総受水量 ÷ 総配水量	45	45	45	45	計画額	601,736	621,107	680,028	683,208		
		()		0	0	0	0	(一般財源)	601,736	621,107	680,028	683,208		
		()		0	0	0	0	(単位: 千円)						
								職員数	0.2	0.2	0.2	0.2		
								(単位: 人)						
【対象】				0	0	0	0	【関連する業務名称】						
給水区域内の市民		()						受水計画の策定 北千葉構成団体との協議						
								【事前評価コメント】						

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする
 【施策】 2 いつでも水が使える
 【基本事務事業】 2104 需要の変化に対応する

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興
 【項】 都市基盤の整備
 【基本計画区分】 502 【担当課】 5212000 水道部工務課

【方針(目的)】
 施設全般の老朽化に対応し、経年化した設備による事故数をなくす。

【外部環境の変化】
 地震等の災害対応が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】
 災害対策に関心があり、災害時でも安定給水を望んでいる。

コード 配下事務事業名
 210401 浄水、配水施設の整備
 210402 配水管の整備
 210403 配水施設の運転管理
 210404 適正な給水装置の設置

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]
事故発生件数	0	0	0
(件)			
()	0	0	0

【内部要因(強み・弱み)】
 浄水場等の施設が老朽化しており、災害時の被害により供給が困難になることが予想される。

【目指す成果(今後の方針)】
 施設全般の老朽化に対し、計画的に更新を実施する。

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 210401 浄水、配水施設の整備		担当課: 5212000 水道部工務課					会計区分 水道事業会計					計画区分 計画事業		
【目的】 様々な事態に対応した配水を行う為、施設の拡充と整備を行う。	【指標】 事故発生件数 (件)	【指標概要】 年間の施設の経年化による事故発生件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 千円)	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	【関連する業務名称】 第5次拡張事業 老朽施設更新		
			0	0	0	0	823,998	823,998	45,055	21,885	24,687			
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	4.83	3.33	3.33	1.33			
【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0								
【事前評価コメント】														

【計画事業】

【実施計画番号】 89 【計画事業名】 強度が劣る石綿セメント管の取替えを計画的に推進するとともに、浄水場整備を完了させます

【節項コード】 502 【節名】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】 都市基盤の整備

	H20	H21	H22
計画	第5次拡張事業(小金浄水場の建設)完了させる。		
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 210402 配水管の整備		担当課: 5212000 水道部工務課									
		会計区分 水道事業会計			計画区分 計画事業						
【目的】 耐久性の向上を図り、かつ管網を改善するため、配水管の布設替を行う	【指標】 ダクタイル鉄管・鋼管率 (%)	【指標概要】 ダクタイル鉄管・鋼管延長 + 総管延長	基準値 75.7	[H20] 81.5	[H21] 84.4	[H22] 88.7	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 千円)	[基準年] 454,784 203,570	[H20] 517,533 251,529	[H21] 522,084 242,999	[H22] 753,330 402,933
	()		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	1.65	1.15	1.15	1.15
【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 石綿管更新事業 配水管の改良 配水管の布設				
【事前評価コメント】											

【計画事業】

【実施計画番号】 89 【計画事業名】 強度が劣る石綿セメント管の取替えを計画的に推進するとともに、浄水場整備を完了させます

【節項コード】 502 【節名】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】 都市基盤の整備

	H20	H21	H22
計画	石綿管更新事業を計画的に推進。	石綿管更新事業を計画的に推進。	石綿管更新事業を計画的に推進。
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210403	配水施設の運転管理	担当課: 5212000 水道部工務課								
		会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業						
【目的】	【指標】	【指標概要】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
適正水圧を維持するために、適切な運転管理を行う。	適正配水圧 (MPa)	浄・配水場から加圧して送られる水圧。		0.3	0.3	0.3	0.3	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	366,010 366,010	393,492 393,492	423,453 423,453	405,070 405,070
	()			0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	0.1	0.1	0.1	0.1
【対象】	()			0	0	0	0	【関連する業務名称】 運転管理 保全管理				
給水区域内の市民	()			0	0	0	0					
【事前評価コメント】												

【事務事業】		210404	適正な給水装置の設置	担当課: 5212000 水道部工務課								
		会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業						
【目的】	【指標】	【指標概要】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
水道受益者が適正な給水を受けるため、給水装置工事の適切な施行を行う。	無指摘合格率 (%)	検査無指摘件数 ÷ 検査総件数		85	85	90	95	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	16,874 16,874	17,491 17,491	19,008 19,008	19,090 19,090
	()			0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	2.05	2.05	2.05	2.05
【対象】	()			0	0	0	0	【関連する業務名称】 給水装置工事店の指定 申請審査 給水装置検査				
給水区域内の市民	()			0	0	0	0					
【事前評価コメント】												

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする
 【施策】 3 低廉で水が使える
 【基本事務事業】 2105 健全な経営をする

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興
 【項】 都市基盤の整備
 【基本計画区分】 502 【担当課】 5211000 水道部総務課

【方針(目的)】
 赤字経営とならないように、適正な経営に努める。

【外部環境の変化】
 より安価であることが求められている。

【取組み課題(現状と課題)】
 第五次拡張事業の完了に伴う減価償却等の発生により、経営の悪化が見込まれる。

コード 配下事務事業名
 210501 財務、人事の管理
 210502 施設の管理
 210503 運営管理
 210504 運営維持

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]
経常収支比率	103.5	103.75	104
(%)			
	0	0	0
()			

【内部要因(強み・弱み)】
 経営の合理化により黒字経営を維持している。支払い方法の充実と給水停止の実施により高い収納率を有している。

【目指す成果(今後の方針)】
 財務・人事を適切に管理する。

【事務事業】 210501 財務、人事の管理

担当課: 5211000 水道部総務課

【目的】
 赤字経営とならないように、適正な経営に努める。

【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]
営業収支比率 (%)	営業収益 ÷ 営業費用	0	100.35	100.35	100.35
()		0	0	0	0
()		0	0	0	0

会計区分 水道事業会計

計画区分 一般事業

【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
計画額	355,596	378,770	412,775	427,352
(一般財源)	336,100	359,274	393,279	407,856
(単位: 千円)				
職員数 (単位: 人)	3.4	3.4	3.4	3.4

【関連する業務名称】

予算の管理
 財産の管理
 職員の管理
 量水器の維持管理

【事前評価コメント】

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 210502 施設の管理		担当課: 5212000 水道部工務課									
		会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業					
【目的】 低コストの給水を行うため、適切な維持管理を行い、施設の延命を図る。	【指標】 延命度 ()	【指標概要】 耐用年数と比較した5段階評価	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
			2	4	4	4	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 保守管理 漏水等修繕				
【事前評価コメント】											

【事務事業】 210503 運営管理		担当課: 5211000 水道部総務課									
		会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業					
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所要の管理を行う。	【指標】 不適切な処理件数 (件)	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
			0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.6	3.6	3.6	3.6
【対象】	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 通常庶務 議会関係庶務 監査関係庶務 その他				
【事前評価コメント】											

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210504 運営維持		担当課: 5212000 水道部工務課			会計区分 水道事業会計					計画区分 一般事業													
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]			[H21]			[H22]			【事業費】	【基準年】			[H20]			[H21]			[H22]		
				[H20]	[H21]	[H22]	[H20]	[H21]	[H22]	[H20]	[H21]	[H22]		[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	[H20]	[H21]	[H22]	[H20]	[H21]	[H22]		
水道事業を円滑に進めるための 所要の管理を行う。	不適切な処理件数 (件)		0	0	0	0	0	0	0	0	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	()		0	0	0	0	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67	3.67		
【対象】	()		0	0	0	0	0	0	0	0	【関連する業務名称】 通常庶務 議会関係庶務 監査関係庶務 その他														
	【事前評価コメント】																								

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	21 いつでも安心して水道水が使えるようにする	【節】	魅力ある都市空間の形成と産業の振興
【施策】	3 低廉で水が使える	【項】	都市基盤の整備
【基本事務事業】	2106 要望に対応する	【基本計画区分】	502 【担当課】 5211000 水道部総務課

【方針(目的)】	利用者の要望に対し、適切なサービスを実現する。利用者に水道事業の理解を求め、満足していただく為に、広報活動等を推進していく。	【外部環境の変化】	水に関する情報の提供が求められている。問い合わせに対する適切な対応が求められている。	【取組み課題(現状と課題)】	水道料金や水質に関する利用者の苦情や問い合わせがある。	コード	配下事務事業名
						210601	利便性の向上
						210602	情報の公開

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	啓発活動の体制が確立されている。水道事業に関するノウハウの蓄積がある。	【目指す成果(今後の方針)】	利便性の向上や情報公開を進め、苦情を未然に防止する。
苦情割合(ガイドライン指標)	1	1	1				
(‰)							
未納率	5.9	5.8	5.7				
(%)							

【事務事業】	210601 利便性の向上	担当課: 5211000 水道部総務課
【目的】	利用者の要望に対し、適切なサービスを実施する。	会計区分 水道事業会計
【指標】	【指標概要】	計画区分 一般事業
【対象】		
【事前評価コメント】		

基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
99.7	99.75	99.75	99.8	計画額	131,408	135,638	148,505	149,200
				(一般財源)	131,408	135,638	148,505	149,200
				(単位: 千円)				
0	0	0	0	職員数	2.2	2.2	2.2	2.2
				(単位: 人)				
0	0	0	0	【関連する業務名称】				
				料金収納方法の充実整備				
				入退居処理の充実				
				直結給水の導入				
				マッピングシステムの導入				

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		210602 情報の公開		担当課: 5211000 水道部総務課				会計区分 水道事業会計				計画区分 一般事業			
【目的】		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]			
		提供率 ()	業務レベルの合算()÷給水区域内人口 水道まつど配布枚数+施設見学者数+HP アクセス件数	2	2	2.1	2.1	計画額 (一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0			
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.6	0.6	0.6	0.6			
【対象】		()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 情報の収集・提供 啓発の活動							
		【事前評価コメント】													